



いばらの道／
トントン

雨野 小夜美

いばらの道

幸せな道 いばらの道
だいぶ歩いてきたけど
天国なんてどこにもなかったよ

でも地獄なんてものもなかった
いばらの道にも救いはあったの
泣いているわたしのそばには
いつも涙で顔の見えない
誰かがいた

今更引き返せない
引き返したくない
二度と同じ人生なんかいらぬ
人間に生まれたくない...

だけどわたしのそばには
いつも誰かがいて
震える肩を抱いてくれてた
優しい言葉をくれた
少しも知らない人でも
はじめて出逢った人でも！

何も後悔していない
誰かに負けたなんて思わないよ
何も悪いことしてないし
自分は正直だと
胸を張って言えるから

わたしがいばらの道で
うずくまりかけたときに
かならず肩を抱いてくれるのは誰？
今まで誰かも
どこから来たのかもわからない誰かと
そうこれまでも
手をとってやってきた

最後まで幸せな奴なんて負け犬だ
別に強がりでさえない
眠れなかったらカーテンを開けて
夜の青が明けていくのを見ればいい

悲しい道 楽しい道
いろいろ歩いてきた
そして今も
わたしはいばらの道の真ん中に裸足でいるよ

名前も知らない
言葉も違う
さっき出逢ったばかりのあなたが
わたしを支えてくれるのはなぜ？
強くなれる！
いばらを踏んでも笑ってられるよ
堂々と進んでいける
痛みに泣くこともない
あなたとなら

天国なんてないし
地獄なんてものもない
ここが地獄と決めつけなくて
一緒に行こう！
いばらの道を
支えあいながら

トントン

トントン トントン

母の包丁の音

家族がある人にしか聴こえない音

トントン トントン

ドアをノックする音

家がある人にしか聴こえない音

トントン トントン

トントン トントン

うるさいと思うこともある

トントン トントン

を失って

気づくことがあるだろう

まだ若い僕は

先のことだと願っているけど...

トントン トントン

うるさいと思うことがある

トントン トントン

その音が

死ぬほど聴きたい人もいる

トントン トントン

を失って

凍えている人がいる

トントン トントン

を失って

暑くて熱くて 狂って溶けてしまいそうで・・・

トントン トントン
母の包丁の音
その音に包まれ
夕寝している...
トントン トントン
考えすぎ
もうすぐご飯だね

内出血

心に5ヶ所内出血

これが本当のことなんだ

腐って一部は紫や黒

あなたの大好きな色でしょ

早く治療して

早く治療して

手のことを言うと思ってやがる

早く治療して

早く治療して

赤い錠剤がおいしそうね

裸の私が服を脱ぐ

でも憂鬱は去ってくれないよ

もうこれ以上耐えることに

なんの意味があるのデショウ

せっけんが目に入ったとき

どうなりましたかしましたか

まだ録画してないってよ

目薬でごまかそう

早く治療して

早く治療して

拘束しろよ

捕まえてみるよ

早く治療して

早く治療して

プラシーボ効果

の夢を見て大爆死

裸の私が服を脱ぐ

明日なんてないのに服考える

空気はどうせなら白がいい

ここには息もなにもない

裸の私は

このままで外を歩きたいな

幽体離脱

このままで外を歩きたいな

早く治療して

早く治療して

帰っておいで

内出血

早く治療して

早く治療して

ベッドの隅だよ

内出血

さわやかなHの夢

暗闇で体操座り

折れたようにぶらさがる

両手は蛍光パープル

あなたには関係ないでしょう

忘れて 忘れて

早く治療して

早く治療して

心から汚いって思ったでしょ

なんかヤバいって思ったでしょ

忘れて 忘れて 忘れて

内出血

なんかヤバいって思ったでしょ

彼はヤバいって思ったでしょ

あの子ヤバいって思ったでしょ

あいつらしいって思ったでしょ

いばらの道／トントン

<http://p.booklog.jp/book/107003>

著者：雨野 小夜美

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/tinycolor/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/107003>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/107003>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ